

「第41回土木史研究発表会」の開催と講演用論文および討議欄の募集について

2021.4.8

【論文・討議欄の申込み締切り】 2021年4月~~12~~ 19日（月）17:00

【研究発表会の日程】 2021年6月19日（土）～20日（日）

講演申込み・論文投稿フォーム

19日、に
1週間延長します。

土木史委員会(委員長:知野泰明・日本大学工学部准教授)では、第41回土木史研究発表会の開催(2021年6月19～20日(予定)、オンライン開催(担当校 関西大学))にあたり、講演用論文を募集いたします。皆さまのご投稿をお待ち申し上げます。

講演申込みと発表用論文の提出は同時の電子登録となっております。締切りは、2021年4月~~12~~ 19日(月) 17:00です。

電子登録の方法の詳細は、当ホームページにてご案内申し上げます。また、ご研究の環境によって電子投稿およびオンラインでのご発表が困難な場合には、事務局担当者まで遠慮なくお問い合わせ下さい。

土木史を専門に研究されている方に限らず、土木工学の各分野を専門とされている皆さま、土木遺産の活用や歴史的環境の保全などに関する研究や実践にお取り組みになられている、あるいはチャレンジされようとしておられる皆さま、さらに土木史研究に取組み始めた学生の皆さまも、この機会に是非ともご参加ください。研究発表会では、若手研究者、若手実務者、学生を対象とする優秀講演賞の表彰制度もございます。また、ご発表ののちに土木学会論文集への投稿を予定している方には、委員会から論文の改善点についてのコメントを提供しております。これまで土木史研究のご経験がない方も是非、ご投稿ください。非会員によるご投稿も受け付けます。また、過去の「土木史研究」に掲載された論文についての討議欄も従来通り設置していますので、あわせて電子投稿システムをご利用下さい。

1. 主催：土木学会（担当：土木史委員会）
2. 期日：2021年6月19日（土）～20日（日）（2日間を1日での開催とする場合あり）
3. 会場：オンライン開催（担当校 関西大学）、使用ツールはZoomを予定。
4. 論文の書式：[土木学会論文集の書式](#)に準じる形になります。

ただし、**最終ページの英文タイトル、著者名、要旨は不要**です。

また、原稿受理日は締切日である**(2021.4.19受付)**とご記載ください。

討議欄の書式は今までと変わりません。ご注意ください。

論文書式見本：[Word（和文）](#)、[Word（英文）](#)、[PDF（和文）](#)、[PDF（英文）](#)

原稿作成上の注意（こちら）と**PDFファイルの作成の手引き（こちら）**もご覧ください。

討議欄執筆要領：[PDF](#)

討議欄A・書式見本：[Word](#)、[PDF](#)

討議欄B・書式見本：[Word](#)、[PDF](#)

5. 論文・討議欄の申込み・投稿方法：

論文・討議欄投稿方法：下記の投稿フォームからお申込みください。

→〔[講演申込み・論文投稿フォーム](#)〕

締切期日：2021年4月12日(月) 17:00

※論文は、『土木史研究（講演集）vol.41』（2021年6月発行予定）に掲載されます。

※研究発表会は、研究成果を発表し、研究者間の交流を深める場であり、掲載論文の著者は発表する義務があります。やむを得ない場合は、連名者が発表をして下さい。なお、発表辞退の場合は、翌年の『土木史研究 講演集』、「土木史フォーラム」、土木史研究委員会HP等でその旨を記載し、当該発表ならびに講演原稿はなかったことといたします。

※論文掲載料：学会事務局から送付される請求書によりお支払い下さい。

論文は、4ページまで1万4,000円、6ページまで2万1,000円、8ページまで2万8,000円、10ページまで4万円、12ページまで5万4,000円（9ページ以上は累進制を採用しております）です。なお、**著者負担**でカラー印刷も受け付けます（1ページあたり5万円で実費清算します）。

討議欄は、1/2ページ当たり2,000円です（討議回答については費用をいたしません）。

6. 参加方法（参加費）：

①『講演集を購入』 4,500円（参加費は無料となります。下記フォームにてお申込みください。講演集の発送は6月上旬を予定、請求書も同時期にお送りいたします。なお、掲載論文の筆頭著者は講演集1冊が無料で配布となり、参加費も無料となります。）
→〔[講演集 申込みフォーム](#)〕※準備でき次第、公開します。

②『講演集なしで参加』 会員・非会員：3,000円、学生：無料（講演論文はpdfで閲覧を予定）
（事前の参加申込み、およびお支払いをお願いします。）
→〔[講演集なし参加 申込みフォーム](#)〕※準備でき次第、公開します。

7. 見学会・シンポジウム： 見学会は中止といたします。

○ シンポジウム 2021年6月19日（土）午後

「戦後の水辺と土木史」（仮）

第1部 基調講演 中村晋一郎氏 名古屋大学大学院工学研究科土木工学専攻 准教授

第2部 パネルディスカッション「土木史から考える、これからの水辺」

中村晋一郎氏（前掲）

佐々木葉氏（早稲田大学 教授）

土木史委員会 戦後土木施設の歴史・文化的価値に関する調査小委員会 委員長

島谷幸宏氏（九州大学 名誉教授）

土木史委員会 災害に関する土木史調査研究小委員会 委員長

コーディネーター：田中尚人（熊本大学）土木史委員会 副委員長

詳細は、後日土木史委員会HPで公開します。

8. お問い合わせ：

土木学会土木史委員会発表小委員会（担当職員：小澤 一輝）

Tel：03-3355-3559 / FAX：03-5379-0125

Eメール：41dobokushi-manage@jsce.or.jp（メール送信の際は、@を半角に直して下さい。）